



# さくら市 議会報告会 2018

日時 8月24日(金)午後7時から 場所 喜連川商工会館 道の駅きつれがわ隣 さくら市喜連川 4145-16

## 次第

- 1 開会
- 2 議長あいさつ
- 3 議員紹介
- 4 活動報告1 平成30年第1回定例会(3月)、第2回定例会(6月)の審議内容及び結果について  
「平成30年度 一般会計予算の主な事業」
- 5 活動報告2 各種委員会の活動報告について  
総務常任委員会 文教厚生常任委員会 建設経済常任委員会 議会運営委員会 広報委員会
- 6 意見交換 テーマは下記のとおりです。
  - ① 道の駅きつれがわについて (施設、接客、品揃え など)
  - ② お丸山について (タワー、温泉、景観 など)
  - ③ フリートーク
- 7 副議長あいさつ
- 8 閉会

問い合わせ先 さくら市議会事務局

電話 028-681-1123 / FAX 028-682-3921

Mail: [gikai@city.tochigi-sakura.lg.jp](mailto:gikai@city.tochigi-sakura.lg.jp)

# 市議会の概要

市議会は、4年ごとの選挙で市民のなかから選ばれた議員で構成され、「議決機関」として市の条例、予算、決算などの議案を審議し、議決します。(定数18名 欠員1名)

定期的に行われる「定例会」と、必要に応じて行われる「臨時会」があります。

定例会は原則として、毎年3月、6月、9月、12月に開かれます。

## 定例会の流れ

本会議:開会、議案説明、質疑・一般質問

常任委員会:議案、請願陳情等の審査

本会議:常任委員長報告、討論・採決、閉会

## 委員会

市議会では、円滑な議会運営を図るために議会運営委員会があります。

また、議会で扱う内容により3つの常任委員会と、必要に応じて設置される特別委員会があります。

### 総務常任委員会(6人)

・総合政策部、会計課、監査委員及び選挙管理委員会の所管に属する事項並びに他の常任委員会の所管に属さない事項

### 文教厚生常任委員会(6人)

・市民福祉部及び教育委員会の所管に属する事項

### 建設経済常任委員会(6人)欠員1名

・産業経済部、建設部、上下水道事業所及び農業委員会の所管に属する事項

## 正・副議長、議会運営、常任委員会委員名簿

議長:小菅哲男

副議長:石原孝明

(◎委員長、○副委員長)

議会運営委員会 (条例定数 6人)	◎矢澤功	永井孝叔、若見孝信、石岡祐二、渋井康男
	○鈴木恒充	
総務常任委員会 (条例定数 6人)	◎笹沼昭司	石原孝明、石岡祐二、渋井康男、手塚定
	○加藤朋子	
文教厚生常任委員会 (条例定数 6人)	◎大河原千晶	永井孝叔、大橋悦男、鈴木恒充、小堀勇人
	○福田克之	
建設経済常任委員会 (条例定数 6人)	◎岡村浩雅	小菅哲男、角田憲治、矢澤功
	○若見孝信	
議会広報委員会 (定数 8人)	◎石原孝明	大河原千晶、岡村浩雅、笹沼昭司 加藤朋子、若見孝信、渋井康男
	○福田克之	
塩谷広域行政組合 議会議員(定数 5人)	小菅哲男、渋井康男、角田憲治、手塚定、矢澤功	

## 議員紹介

手塚定 石岡祐二 角田憲治 福田克之 永井孝叔 小堀勇人 加藤朋子 笹沼昭司



大河原千晶 岡村浩雅 大橋悦男 鈴木恒充 小菅哲男議長 石原孝明副議長 矢澤功 渋井康男 若見孝信

## ここからは活動報告になります 正面のスクリーンをご覧ください

活動報告1 平成30年第1回定例会(3月)  
第2回定例会(6月)の  
審議内容及び結果について  
「平成30年度 一般会計予算の主な事業」

活動報告2 各種委員会の活動報告について  
総務常任委員会  
文教厚生常任委員会  
建設経済常任委員会  
議会運営委員会  
広報委員会

### 意見交換

- ① 道の駅きつれがわについて(施設、接客、品揃え など)
- ② お丸山について(タワー、温泉、景観 など)
- ③ フリートーク

# 第1回定例会のあらまし

新年度予算慎重審議の上、可決 全員賛成！  
一般会計予算8.2%増の188億3千万円

一般会計、特別会計、水道事業会計を合わせた予算総額は、およそ304億円  
(前年比3.5%増)になりました。

総務費 公衆無線 LAN 整備事業 75万2千円



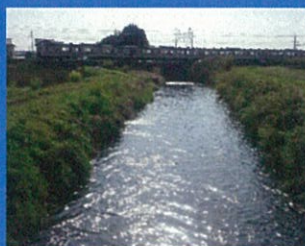
民生費 徘徊者等対策事業 29万1千円



衛生費 妊娠、出産包括支援事業 104万8千円



農林水産業費 市の堀用水改修事業 401万8千円



商工費 駅前交流拠点施設維持管理事業 2,535万5千円



土木費 鬼怒川河川公園管理事業 4,971万2千円



消防費 水防事業費 281万7千円



教育費 課外「さくらスクール」事業 200万4千円



# 大正浪漫ノ道ノ駅

わくわく湯の郷きつれがわ

# 道の駅 きつれがわ

KITSUREGAWA

さア紳士淑女の皆様方  
大正浪漫に浸りませう

喜びの鐘を  
ならしませう

本館

新館



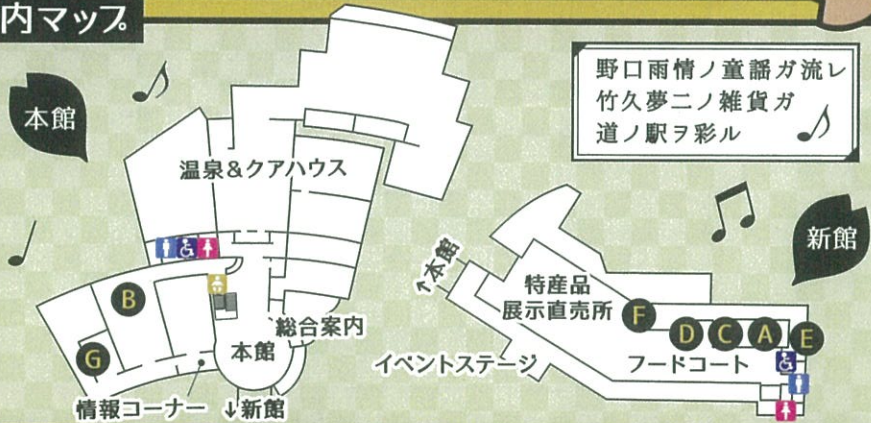
## 雨降ッがわ

野口雨情 竹久夢之  
中山雪舟 稲原千鶴

画像提供  
さくら市ミュージアム  
-流井寛方記念館-

## 野口雨情コーナー

## 館内マップ



野口雨情ノ童謡ガ流レ  
竹久夢之ノ雑貨ガ  
道ノ駅ヲ彩ル

明治・大正・昭和と生きた野口雨情は、日本三大童謡詩人の一人。その最初の妻は、喜連川出身の高塩ヒロ。雨情自身も何度も喜連川を訪れ作品を残すなど、さくら市と大変ゆかりが深い人物です。

マップは裏面の館内紹介と連動しています

大正ロマン  
大正モダン

さくら市ゆかりの野口雨情、商店街に残るレトロ調の建物、そして里山風景…。道の駅きつれがわは、「大正ロマン、大正モダン」をテーマに、さくら市の持つ親しみやすい素朴さと懐かしい原風景に触れることができる、癒しの空間です。

モダンで  
レトロで  
ハイカラ気分

わくわく湯の郷きつれがわ

# 道の駅 きつれがわ

栃木県さくら市喜連川4145-10

Tel.028-686-8180

Fax.028-686-8093

第2・4月曜日(祝日の場合は翌日)

EV充電器あり

www.michinoeki-kitsuregawa.jp

わくわくきつれがわ 検索



直売所/9:00~18:00

温泉/10:00~23:00  
※クアハウス 20:00迄

足湯/11:00~16:00  
※月曜日定休(祝日の場合は翌日)



道の駅きつれがわ

# 館内ノ御紹介

## \* 竹末道の駅本陣 \*



ロマンな夢と  
ロククな魂で作る  
極限の一杯

900円(税込)



650円(税込)

ここでしか味わえない「ごちそう喜連川ラーメン」は、ヤシオマスと鮎から出汁を取った優しい味わい。トッピングされたヤシオマスと鰻のペーストを溶かすことで味の変化ができ、最後にはガツンとくる濃厚な味わいに。牛ハラミの熟成肉を使ったチャーシューも美味!

営業時間 11:00~20:00

## \* 桔梗 花実や \*



割烹の味をお気軽に

1,500円(税込) ※並サイズは1,250円(税込)

割烹の名店が道の駅に出店。和食の技を活かし、こだわりの素材を使った天丼などの料理を手軽に楽しめます。地元産小麦粉を使った「氏家うどん」もオススメです。

営業時間 11:00~21:00

## \* あさの牧場 \*



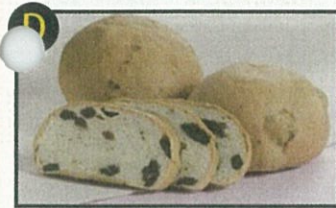
栃木が誇るスランド豚を  
牧場直営店で

530円(税込)

那須連山を望むのどかな田園風景の中、ストレスのない大自然で育てられた「あさの豚」。牧場直営店で、きめこまやかな肉質と、ほのかに甘い脂身をもった「あさの豚」の旨みを生かしたボリュームたっぷりの豚丼をご堪能ください。

営業時間 9:00~18:00

## \* パン工房温泉パン \*



60年以上の歴史がある、喜連川を代表する名物パン。ほんのり甘く、どっしり、ふっくらとした懐かしい味わいです。

営業時間 9:00~18:00

## \* たいやき鱧屋 \*



こんがり香ばしい皮の中に、熱々の甘いあんこがたっぷり。つつい余計食べたくなる甘い誘惑に、今回だけは負けてもOK。

1個150円(税込)~

営業時間 9:00~18:00

定休日 毎週月曜日※祝日は除く

## \* 惣菜工房花のれん \*



地元のお母さんたちの、手作りお惣菜やお弁当の数々。優しく温かみのあるお惣菜やお弁当は、毎日でも食べたくなります。

営業時間 9:00~18:00

## \* Gelateria KITS \*



数量限定の「ロイヤルミルクティ」、季節限定の「ピスタチオ シチリア」「ティラミス」など、個性的なジェラートをぜひご賞味ください。

シングル  
460円(税込)~

営業時間 9:00~19:00

※営業時間が変更になる場合がございます。

# 農産物・土産



### 新鮮野菜

さくら市産を中心とした、採れたての新鮮野菜や果物が並びます。見ているだけでも心躍りそうな、旬のさくら市の恵みをボリュームたっぷり提供いたします。



### さくらの里の酒蔵だより

「きつれがわ」の名をもつ、地酒を2本組み合わせた、道の駅きつれがわオリジナルセット。地元の風土と水が生んだ美味しい地酒は、おみやげに最適です。



### 日本茶各種

お茶どころ鹿児島島の農家さんと開発した道の駅限定茶「知覧茶 一番摘み」をはじめ、パッケージもかわい、お土産にぴったりのお茶も各種揃えています。



### 喜連川モボトレイセット

喜連川モダンボーイ、略して「喜連川モボ」。栃木県産大谷石を使った新ブランドです。質感のいい大谷石のコースターは、まさしくモダンボーイのための逸品!



限定販売

Tシャツ 2,500円(税込) サイズ S~2L

道の駅オリジナルのTシャツです。「日本三大美肌の湯」の「美肌印」。少しレトロなデザインは、普段着としても、また湯上りに着ていてもサマになります。



限定販売

温泉タオル 1枚580円(税込)

タオルも道の駅オリジナル。当駅の温泉のお供にぜひ使っていただきたい、肌触りのいいタオルです。このタオルとTシャツで、さらに美肌になる!かも?



しっとりバウム 650円(税込)

「クリームを練りこんで仕上げたオリジナルのバウムクーヘン。期待を裏切らないしっとりとした食感がおすすめ。可愛らしいパッケージも魅力です。



樺山錦 かばやまにしき

さくら市の「さくらブランド」認証の逸品。かつては大正天皇にも献上されたというこの落雁は、製法、包装ともに当時と変わらず、今に受け継がれています。



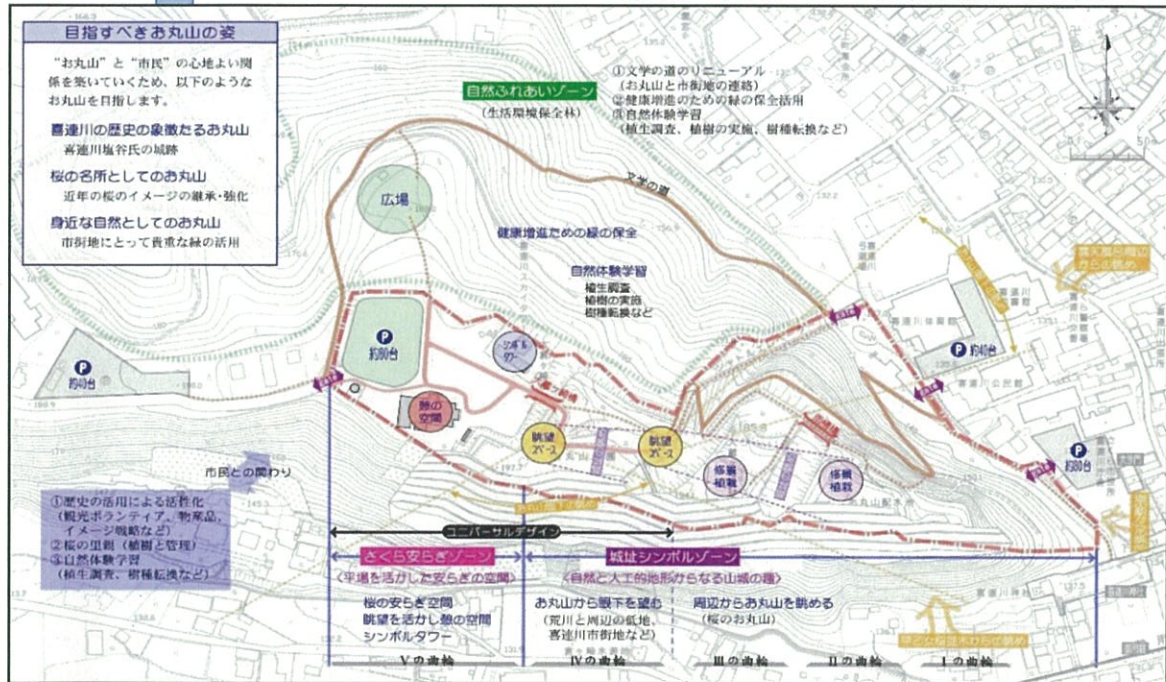
# お丸山公園再生基本計画に基づく事業について

平成30年8月 さくら市

## お丸山公園の再生に向けた流れ

### お丸山地区再整備基本構想

- 平 19 年度の「再整備基本計画」、東日本大震災による状況の変化等を踏まえて、平成24年11月に再生基本計画を策定。
- 現況と課題を踏まえて、「お丸山の方向性」「周辺地域のまちづくりの方針」「お丸山地区の整備構想」等を設定。



### お丸山公園再生基本計画

- お丸山公園の再生について、より詳細な現地調査により条件の整理を行う。

#### お丸山公園再生の基本方針

- ① さくら市を代表する桜の名所の再生  
震災や崩落によって多くを喪失したサクラの補植やヤマツツジの樹高誘導を行う
- ② 既存施設の選択的な有効活用  
公園内外の各種資源の費用便益を検討し、機能変更や機能縮小、撤去等を行う
- ③ 既存公園施設の代替的な整備  
震災や崩落、老朽化によって喪失した公園施設のうち必要なものの代替的な整備を行う
- ④ 既存公園施設の選択的な更新  
震災や崩落、老朽化によって損傷した公園施設のうち必要なものの撤去更新を行う
- ⑤ 新規の園路・広場の移動等円滑化  
既存園路広場の移動等円滑化は限定されたものとなるため、新規園路広場の移動等円滑化を図る

#### お丸山公園再生実施設計

- 基本計画に基づき、工事発注のための設計図書を作成。

#### お丸山公園再生整備事業

- 実施設計に基づき、各種工事を施工。

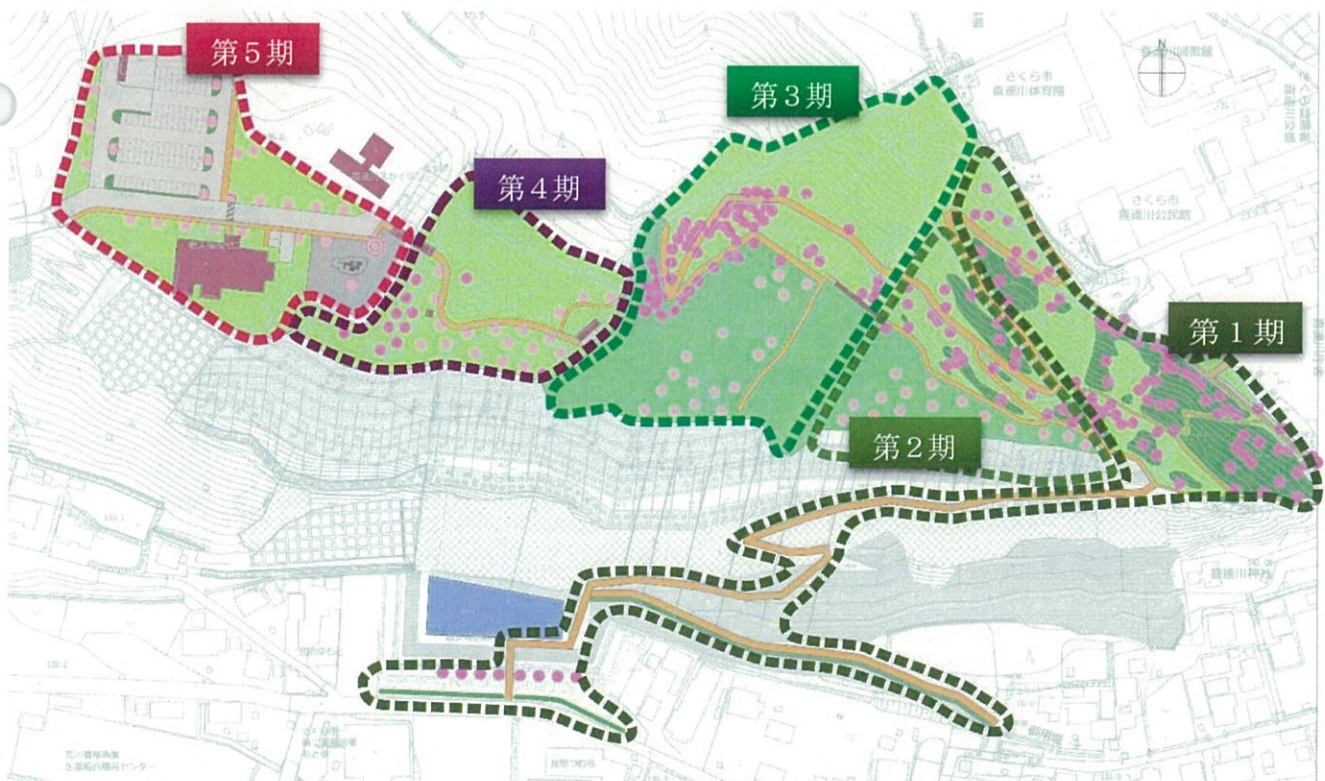
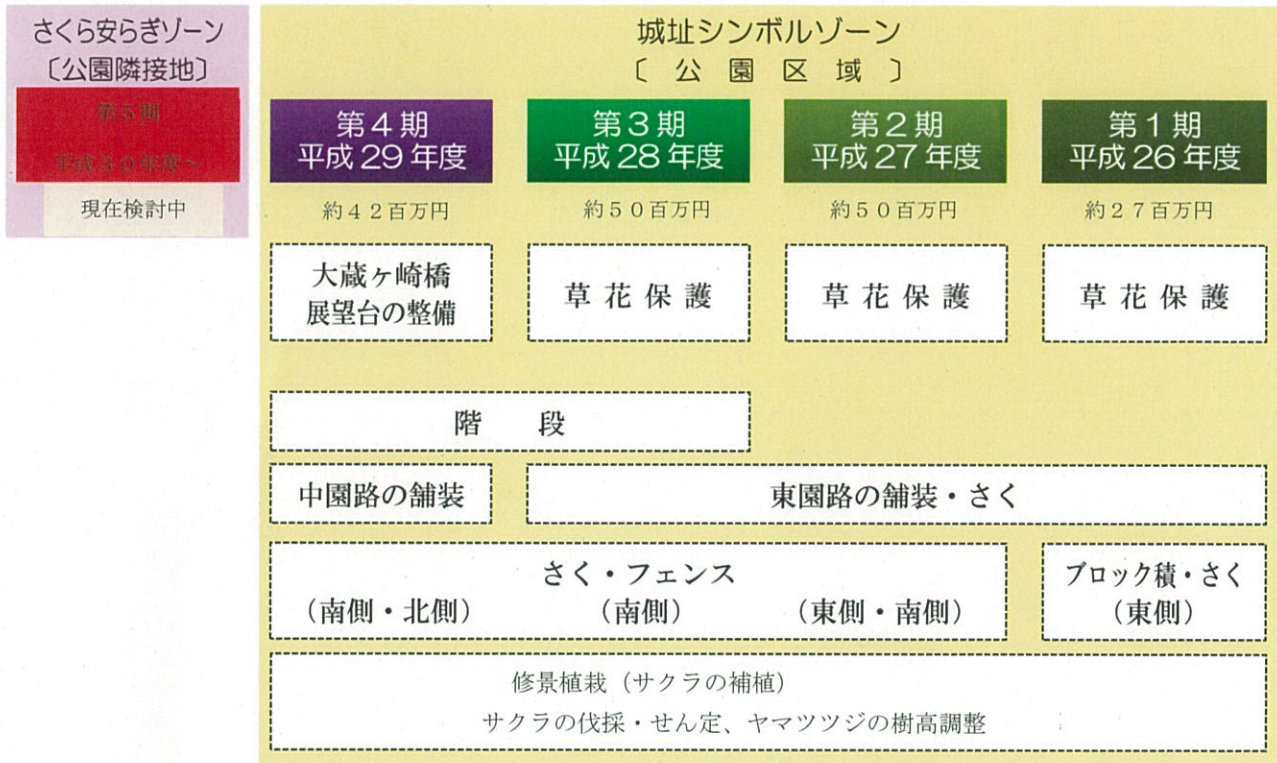
#### 既存建築物撤去実施設計

#### 既存建築物撤去工事



## 5年間でお丸山公園再生を計画

平成 26 年度に喜連川庁舎側から再生整備に着手し、平成 30 年度までの 5 年間で、お丸山公園の再生を図ります。第 5 期の整備内容については、今後、継続して検討していきます。



## 第5期（さくら安らぎゾーン）における再生整備内容の検討

さくら安らぎゾーンにおける再生整備内容は、「お丸山地区再整備基本構想（平成24年）」をもとに、老人福祉センター（憩いの空間）の利活用等について、今後も継続して検討していきます。

お丸山は、さくら市民、特にお丸山周辺の地域住民にとってシンボルとしての性格を有することから、可能な限り要望を取り入れ、再生整備後も、より愛着をもって育ていけるような空間の創出を目指します。

### さくら安らぎゾーンにおける再生整備内容検討の流れ



「お丸山地区再整備基本構想」に基づき、今後について再確認します。

未来のお丸山のイメージを共有します。

自分たちのお丸山を、育みます。

## 《お丸山公園再生整備と連携した周辺のまちづくり》

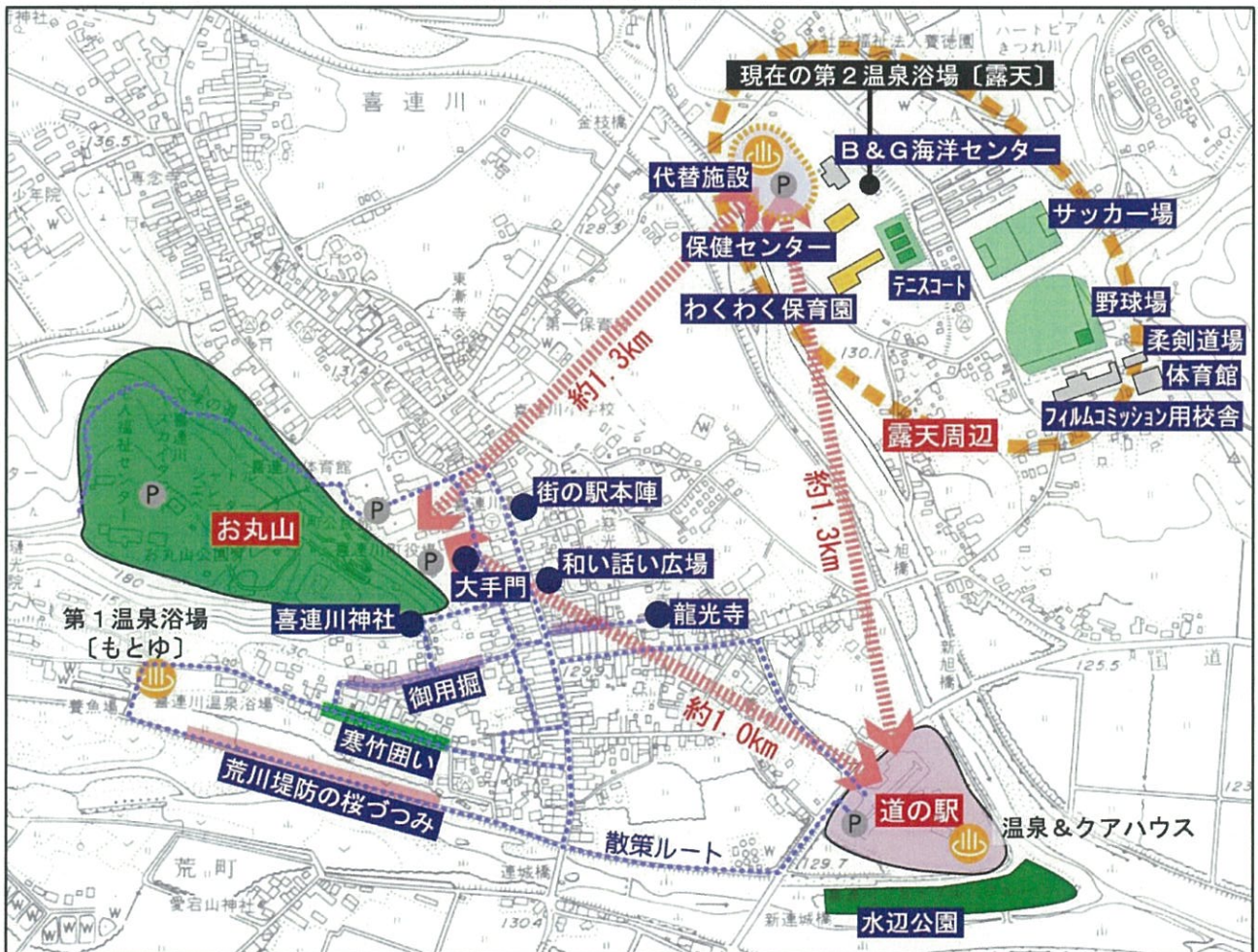
東日本大震災以前、温泉やスカイタワー等の観光施設が運営されていたお丸山では、現在でもそうした集客機能への期待が残されています。南側斜面の復旧が完了したものの急傾斜地という地形であることから、防災・減災を考慮する中では、お丸山自体に集客機能をもたせるのではなく、シンボルとしてのお丸山と連携した喜連川市街地全体でまちづくりを考える必要があります。

こうしたことから、第5期にあたる区域にある“憩いの空間”（老人福祉センター本館）は、現時点では整備内容を確定せずに、より慎重に継続して検討していくこととします。

「お丸山地区再整備基本構想」においては、“お丸山地区周辺のまちづくり構想”として整理しています。

今後、市営喜連川温泉施設についての役割分担等も考慮したあり方の検討、喜連川市街地におけるまちづくり等、総合的な視点からまちづくりを考え、推進していきます。

お丸山周辺資源と散策ルート



(「お丸山地区再整備基本構想」より)

## 議会報告会を開催する目的

目的の一つは、より良いまちづくりを実現するには、市民と議会の連携が重要であるという考えのもと、議員自ら議会の内容や審議の経過、また請願や陳情などの審議結果など、議会がどのような役割を果たしているのかを市民の皆様を知っていただき、一人でも多くの方に議会への理解を深めていただこうというものです。

二つ目は、報告会の中で皆様が目撃している、市政に対する要望や提言、議会に対するご意見・ご要望をお聞きすることで、議会として政策に反映できるものについては積極的に取り組み、また、市政に対するものについては市の執行部へ要望するなど、市民の皆様の声を生かしていくことにございます。あくまでも議会は、市民の代表として市長の政策決定や事務の執行をチェックする機関であり、市長のような執行権があるわけではございません。

市政懇談会のように、直接、意見を聞き、政策決定や事務を執行していく市とは異なり、議会報告会により、『議会が自ら市民の声を聞き、市の執行部へ働き掛け、政策へ反映させていく』ことで、少しでも市民の声に答えられるよう努力したいと考えております。このあと、定例会で審議内容を始め、各委員会の活動状況について、それぞれ担当より説明いたします。

また、議会活動報告の後の意見交換では、各班に分かれて、皆様のご意見をお伺いすることといたします。たくさんの声をお聞かせください。

なお、本日の報告会におきましては、市議会としての報告、また、質問や意見に対する回答となります。「議員の個人的な考え方や意見を申し上げることはございません。」

最後に、会場内の写真撮影や録音を資料として使用させていただくこともあります。

また、アンケートのご記入もお願いします。